

Logger32 の設定方法

2013.10.13 修正

この資料は JF1UVJ さんによって作っていただきました。一部、私が modify しています。

Logger32 と RTC-59 をバインドして使う場合は、事前に Logger32 の初期設定を全て済ませて下さい。

1. BGARTC で方位角等の初期校正等を行った後に「I0(アイ・ゼロ)」コマンドを送り、RTC-59 から PC に方位角情報の自動送信しているのを停止する。(自動送信を停止しなくても Logger32 は動作をするようですが PC に無用の負荷をかけないためにも停止しましょう)

接続しているポート番号をメモしておいて、Logger32 の設定時に COM-Port に設定する。

再度、JA5BGA さん作成ソフトを使う場合は、BGARTC を起動して「I1(アイ・ワン)」コマンドを送って戻します。

PC に方位角情報の自動送信を停止している状態では、方位角が表示されません。

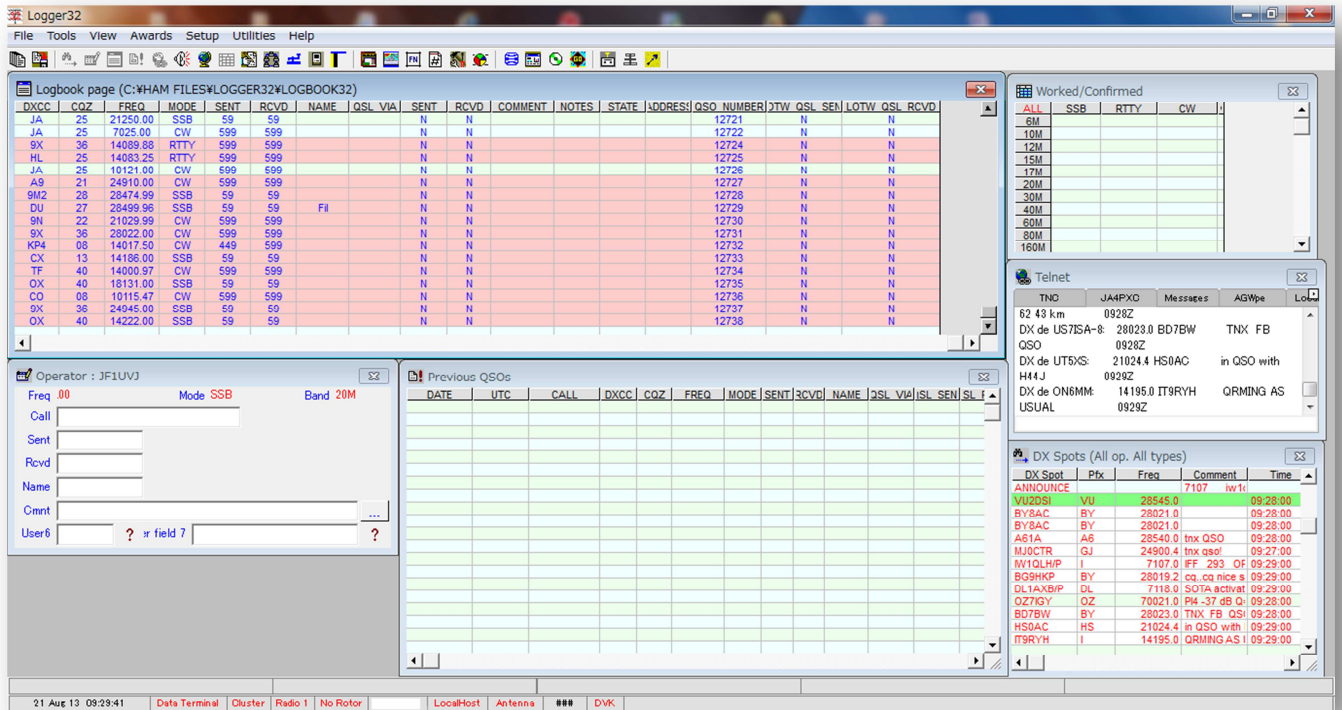
BGARTC は Version によって表示の一部が異なりますが気にしないでください。

注: 複数の PC-Program から同時に RTC-59 に接続することはできません。

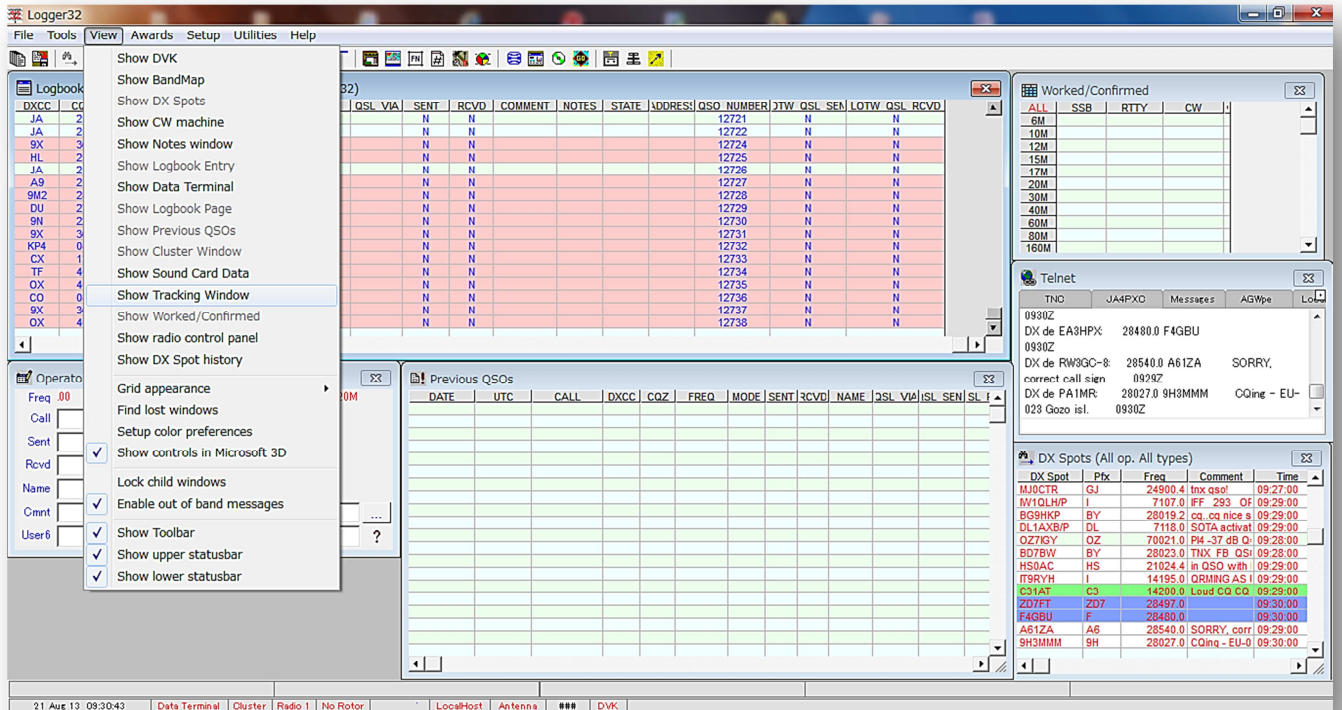


2. BGARTC を終了する

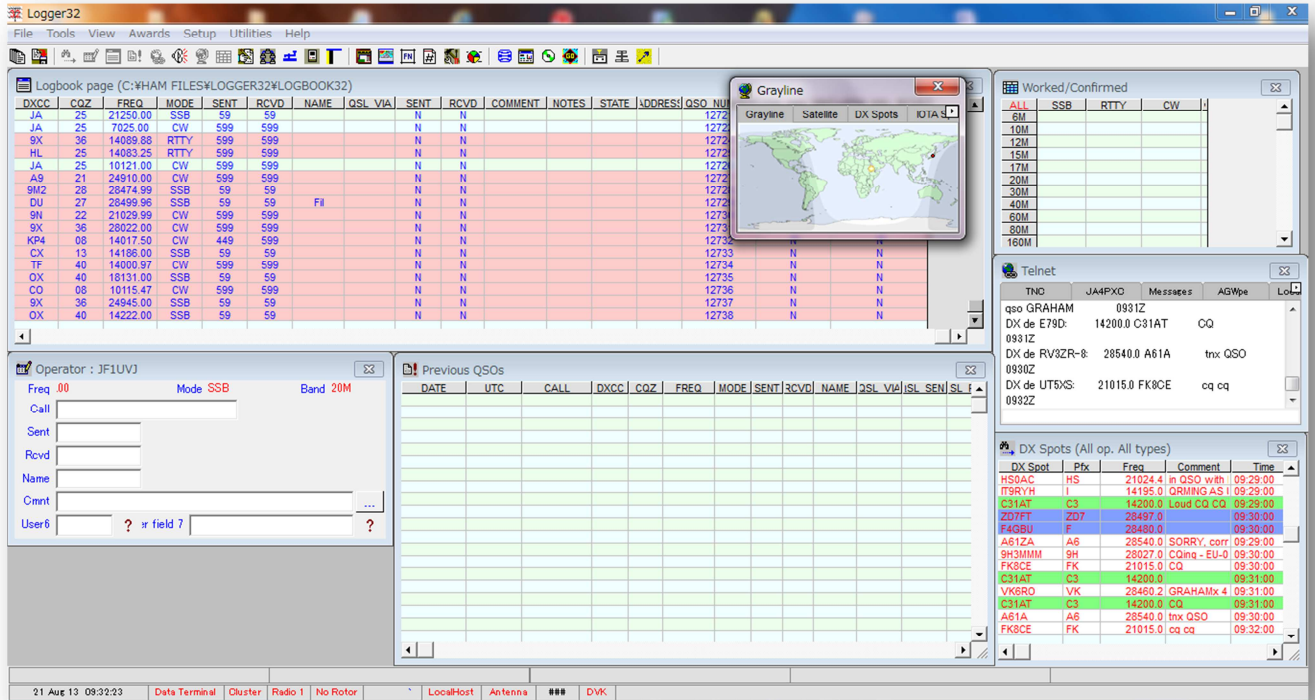
3. Logger32 を起動する



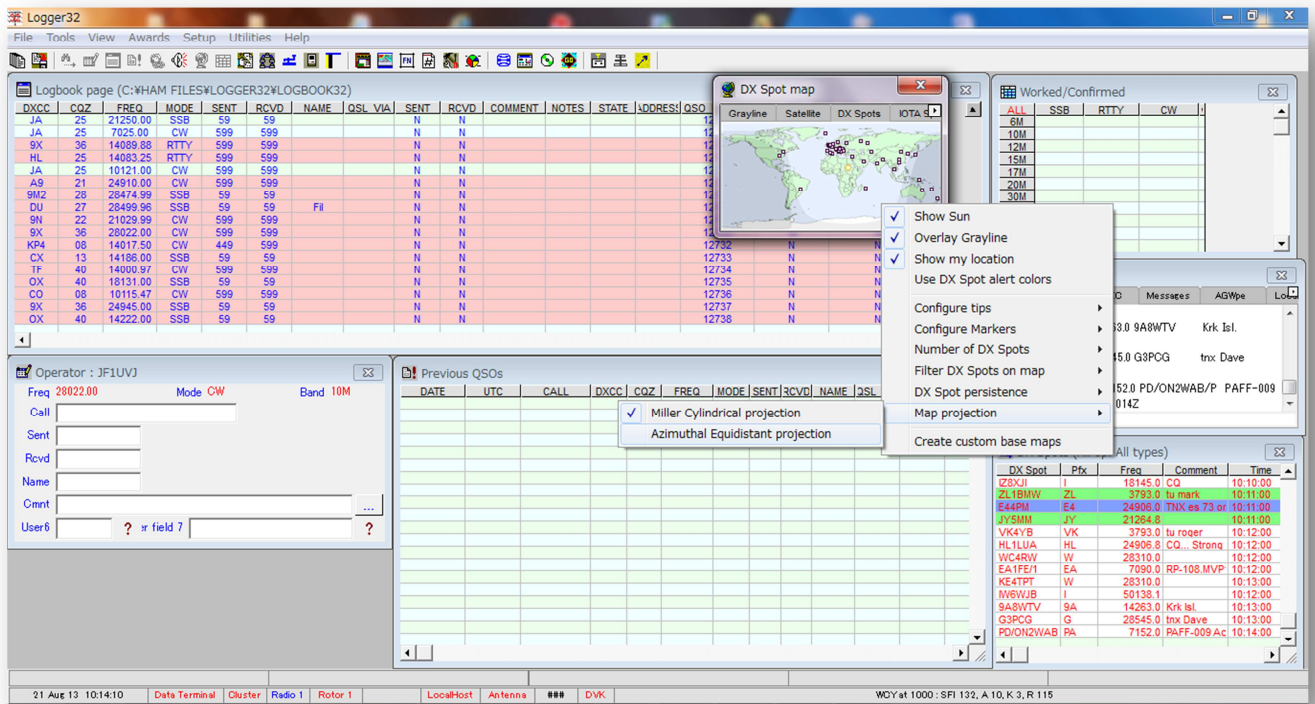
4. タブの View メニューで Show Tracking Window をクリックする



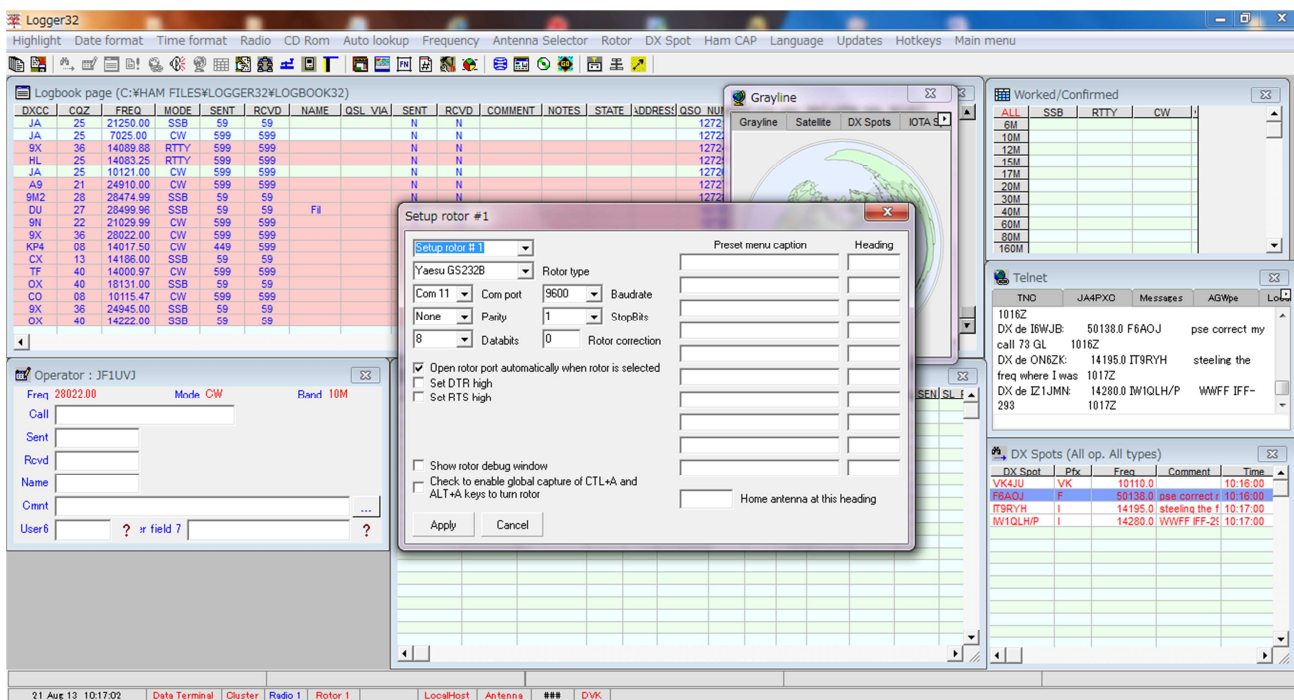
5. 新たに地図 Window が開くので、タブの DX Spots をクリックする



6. 画面の中を右クリックして下から 2 行目の Map Projection を選び Azimuthal... をクリックすると地図が○になる



7. 上部タブの Setup をクリックし Rotor をクリックすると新たな Rotator 設定 Window が開く



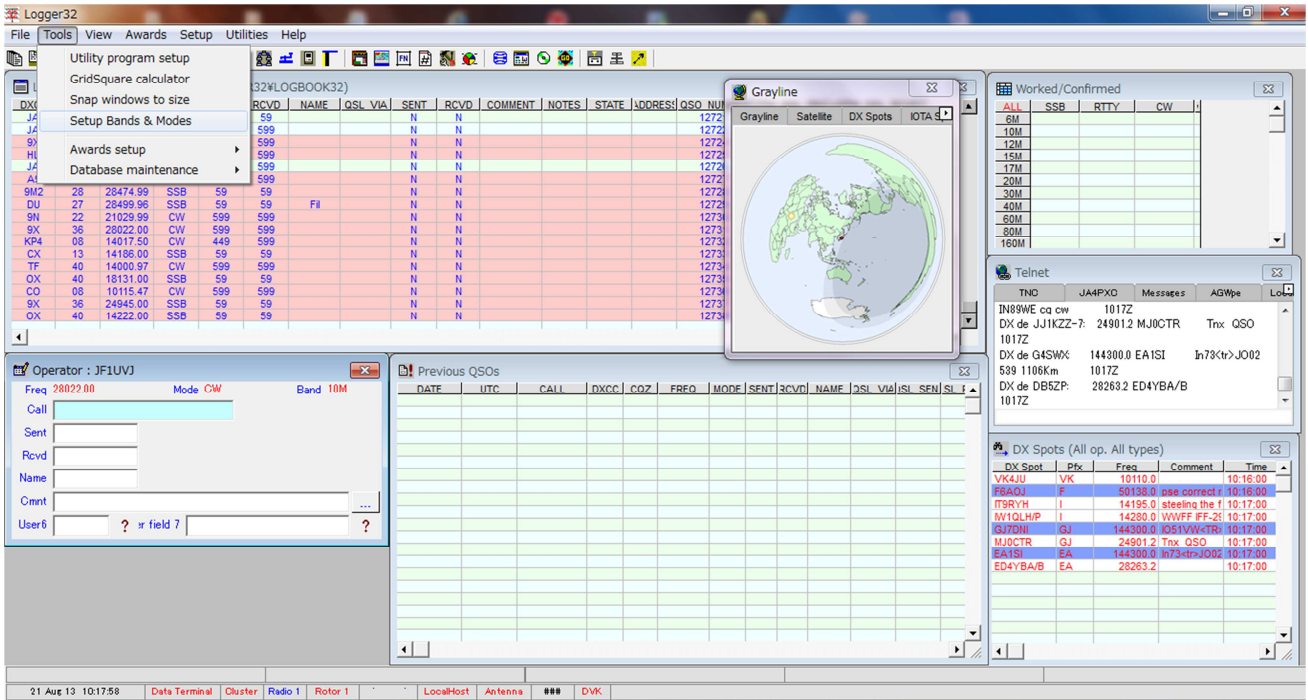
画面の内容で1台目のローテーターの設定を行う。ローテーターが2台以上ある場合は番号だけを変更して Setup Rotor#2,#3 にして他は同じ設定で保存(下部の[Apply]をクリック)していく。

Rotor type は、[Yaesu GB232B]を選択する。RTC-59 で制御できる Rotator は機種に関係なくこの設定です。
[重要] 1台のRotor上に複数のアンテナを搭載していて、個々のアンテナの方位角をオフセット設置している場合(YAGIとDPが載っていて90度角度が違う等)は、COMポート番号が同じでRotor番号を変更することでアンテナ個々に設定できます。

1つのプログラム(Logger32)内のためCOM-Portの競合による排他は起こらずに使えます。(素晴らしい!!)

上の写真では、Set DTR high にチェックが入っていないが、チェックを入れておけば、Logger32 起動時に RTC-59 は再起動します。

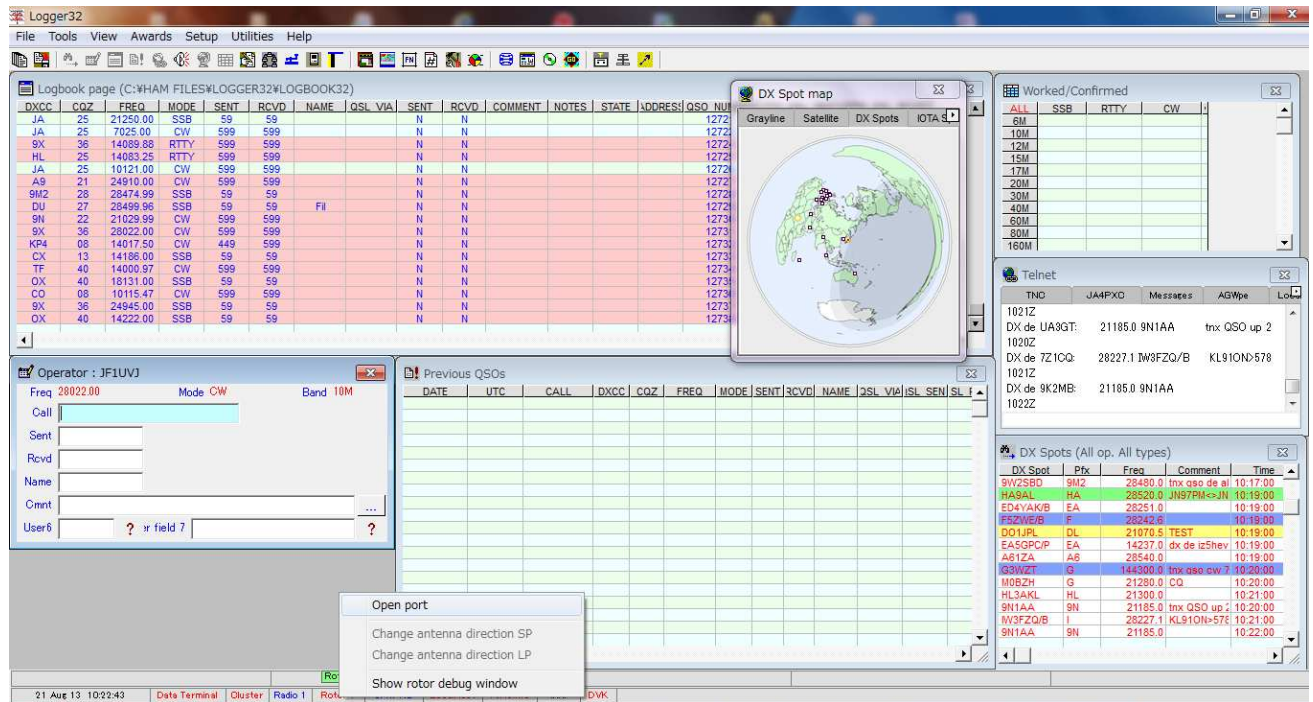
8. Main Menuに戻って Tools タブの Setup Bands & Modes をクリックする
Main Menuに戻るのは、上部タブの最後の [Main Menu] をクリック。



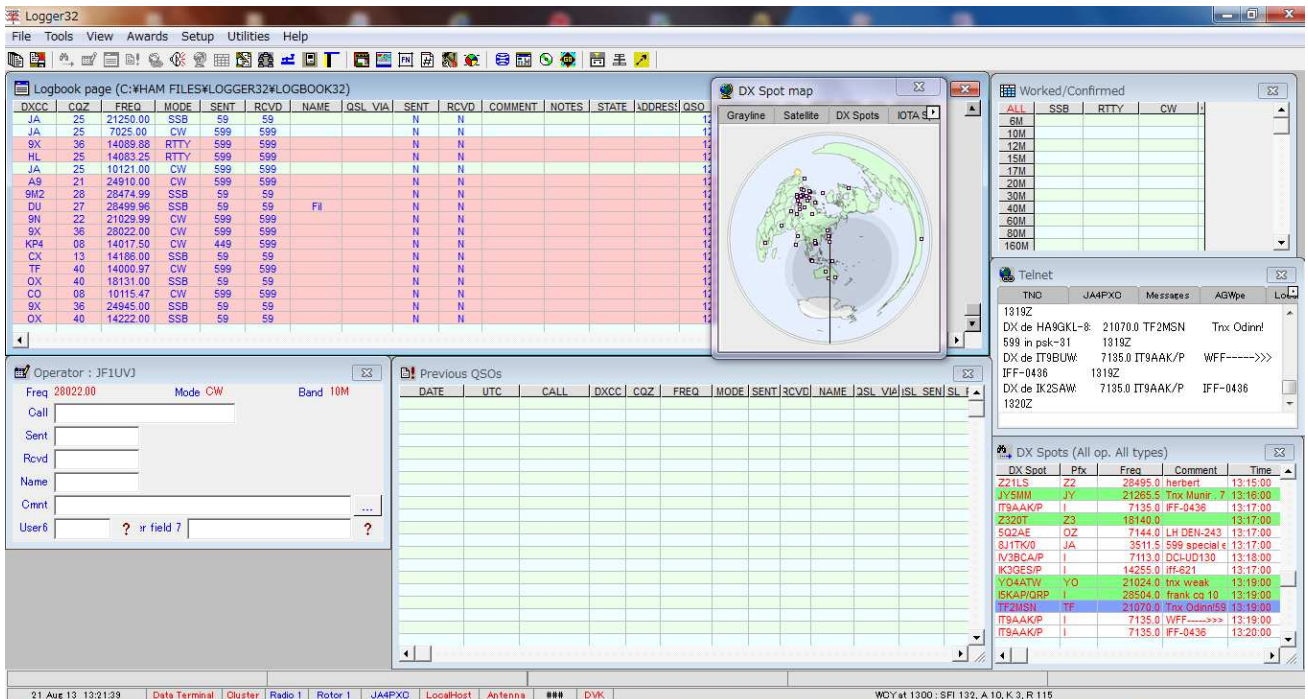
9. Tools タブの Setup Bands & Modes をクリックすると次の新たな Window が表示される
画面の右側にある Rotor# の欄に該当する各周波数 Band 毎のローテーター番号を入力する。
1台の場合は関連する Band 全てに1を入力する。2台以上の場合は該当する Band ごとに設定したローテーター番号を入力する。入力が終わったら [Apply] をクリックしてこの Window を終了する。



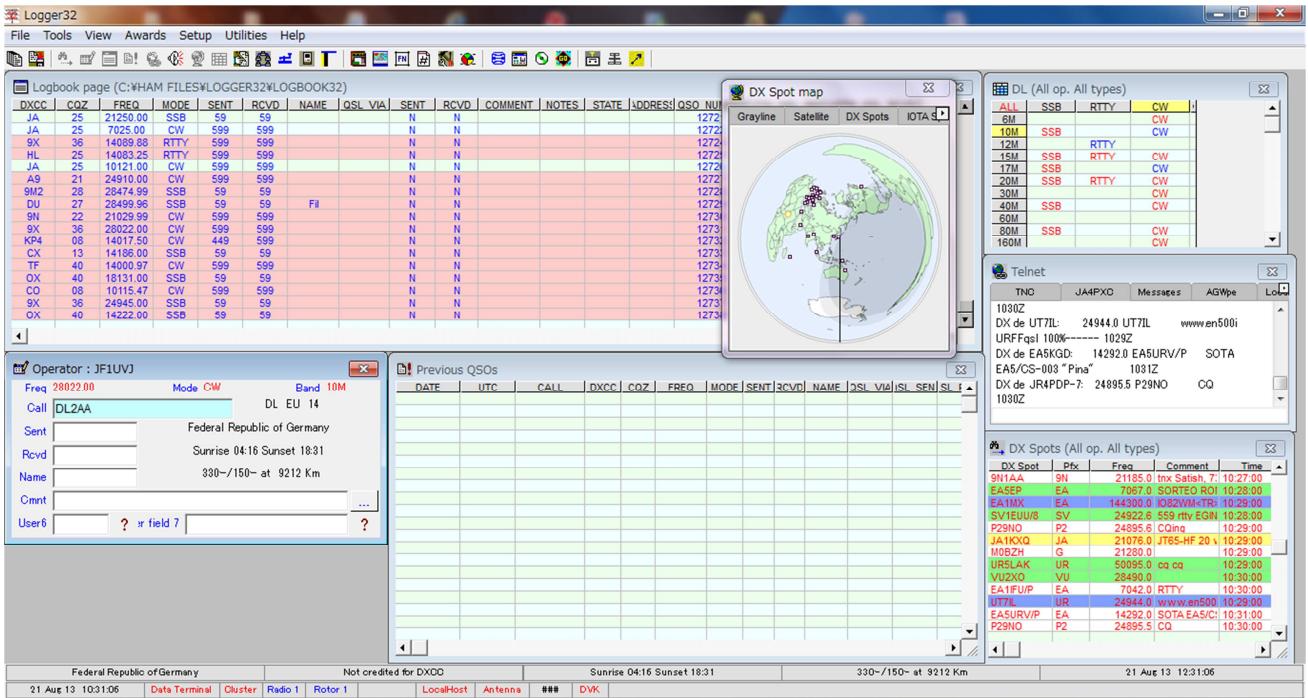
10. 下側タブのメニューの中の Rotor 1 を右クリックして Open port をクリックすると表示が赤から青に変わる
No Rotor 表示の場合は、Band 情報が不明の場合です。Operator:JA4***の Window で Band をクリックして前項で設定した Rotator 制御をする Band の周波数を入力すると有効になります。



11. DX Spot map に現在のローテーター指示方向が表示される。



12. Operator:*****の Window に Call Sign を入力して CTRL+A を押すとショートパスに、ALT+A を押すとロングパスに自動的にローテーターが回転して停止する。または、地図上でクリックするとその方向まで回転して自動停止する。



クラスター連携と [CTRL+A]と[ALT+A]の Key-In または地図上の One-Click で、ローテーター操作から完全に開放され、便利さを実感していただけると幸いです。